

# カラスによる被害が増えています！！

～みんなで協力して被害をなくしましょう～



近年、都会でカラスが増えています。  
一番の原因は、都会の生活から発生する大量の生ごみがカラスのエサとなり、カラスの増殖しやすい環境ができていることです。

エサとなる生ごみが豊富な限り、カラスの数は増え続け、被害が広がる原因になります。

生ごみをカラスのエサにさせないことが、カラスの増殖を抑え、被害をなくす最善策であり、市民一人ひとりのご協力が不可欠です。



**生ごみをカラスのエサにさせないように、次のことにご協力ください。**

- 1 . なるべく生ごみを出さないように心がける。
- 2 . 生ごみを出す際、紙で包むなど中が見えない工夫をする。
- 3 . 決められた収集日・時間に合わせて、ごみ収集所に出す。
- 4 . ごみ収集所に、カラス除けネットをかける（裏面参照）。

**少し気をつけるだけで、カラスを寄せつけない収集所にすることができます。**

地域のみなさまのご理解とご協力をよろしく申し上げます。

**お問い合わせは、お住まいの各区役所暮らし応援室へ**

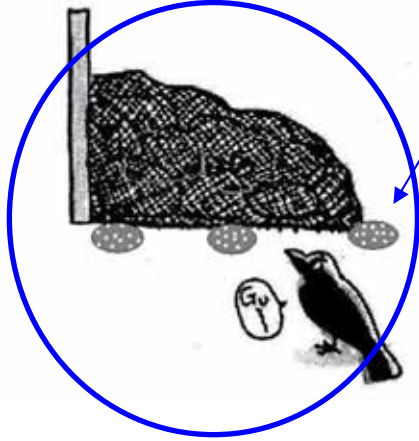
西 区	6 2 0 - 2 6 2 7	北 区	6 6 9 - 6 0 2 7
大宮区	6 4 6 - 3 0 2 7	見沼区	6 8 1 - 6 0 2 7
中央区	8 4 0 - 6 0 2 7	桜 区	8 5 6 - 6 1 3 7
浦和区	8 2 9 - 6 0 5 2	南 区	8 4 4 - 7 1 3 7
緑 区	7 1 2 - 1 1 3 7	岩槻区	7 9 0 - 0 1 2 8

## 【ごみ収集所のカラス除けネットのかけ方】

カラス除けネットを使用する際は、ごみのはみ出さないように大きく包み込み、

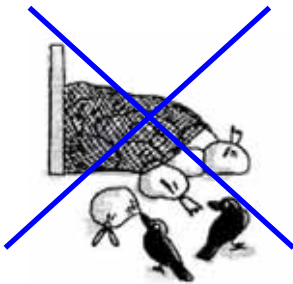
重し(チェーン、石、ブロック)などで角を固定しましょう。

<カラスを寄せつけない収集所>



重しで角を固定したネットに覆われたごみには、カラスは近づきません。

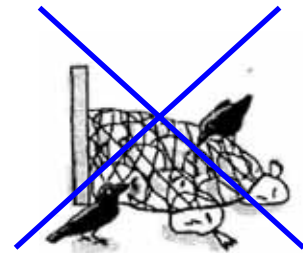
下のような使い方では効果がありません。



ネットが小さく、ごみのはみ出している



ネットの外にごみが置かれている



ネットの目が粗い

知って安心  
マメ知識

## 【カラスが威嚇や攻撃をすることがあります】

カラスは、4～7月頃の繁殖期間に限り、卵やヒナを守るために巣の周辺に近づく人に対し、威嚇や攻撃をすることがあります。



低空飛行や後方から足で頭を蹴るなど威嚇しますが、ケガを負うほどの攻撃はほとんどありません。



威嚇行動が見られる場合、まずは

・巣の近くを通らない(迂回する)

・帽子を被る、または、傘をさす

などの方法で被害を防いでください。

カラスが繁殖期以外に人を襲うことは、ほとんどありません。

こちらからむやみに危害を加えたり、追い回したりしないようご注意ください。